

令和3年2月12日
(公財)横浜市緑の協会
よこはま動物園

天王寺動物園 から ホッキョクグマが来園します！

令和3年3月9日(火)に、大阪市天王寺動物園からホッキョクグマのゴーゴ(オス・16歳)が来園します。今回の移動は、(公社)日本動物園水族館協会生物多様性委員会の種別管理計画に基づき行われます。

ゴーゴは、プールから飛び上がり給餌器にアタックし、エサを取ることが得意というアクティブな一面がありますが、メスには優しく紳士的な性格だそうです。

今後は、ゴーゴの様子を観察しながら、展示します。

公開については、ホームページでお知らせします。



来園するゴーゴ(オス)
※天王寺動物園提供

当日の取材について

動物の搬入当日の取材はできませんが、掲載用の写真等を提供します。



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■今回来園する個体について

ゴーゴ	平成 16 年 12 月 3 日 ペルム動物園（ロシア）生まれ 平成 18 年 3 月 15 日 ペルム動物園から天王寺動物園へ来園
-----	---

■ホッキョクグマについて

和名	ホッキョクグマ
英名	Polar Bear
学名	<i>Ursus maritimus</i>
分類	食肉目 クマ科
分布	北極圏
生態	陸上最大の肉食動物でアザラシやセイウチ、死んだクジラ類などを捕らえて食べています。これが得られない時期には、鳥の卵や植物などを食べることもあります。冬になると北極からの氷の広がりに合わせて南へ移動し、それが後退する夏には北へと移動しますが、地域によっては沿岸部や島などで夏を過ごすものがあります。通常、冬眠はしませんが、出産を控えた雌は巣穴の中で冬ごもりをし、出産と育児を行います。近年、地球温暖化による影響で数が激減しており、絶滅が危惧されています。
ワシントン条約 (CITES)	附属書Ⅱ：現在は必ずしも絶滅のおそれはないが、取引を規制しなければ絶滅のおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)：絶滅の危険が増大している種
当園飼育頭数	2 頭（オス 1 頭、メス 1 頭） ※今回来園する個体を含まず
国内飼育頭数	18 園館 38 頭（オス 12 頭、メス 23 頭、不明 3 頭） ※令和 3 年 1 月末現在

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート（18 歳以上）2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆休園日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園） ※臨時開園あり
- ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆URL：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000

※よこはま動物園ズーラシアでは、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

- ・土日祝日の入園には、整理券の事前予約が必要となります。
- ・1 日の入園者数を 8 千人程度に制限します。
- ・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。

その他詳細はホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。